

第二部 まとめ

- ・ 本人がどうしたいのかを確認しましょう。介助者がいる場合にも、まずは本人の意思を確認しましょう。
- ・ 車いす利用者には目線を合わせる、視覚障害者には具体的でわかりやすい説明をするなど、相手の立場に立って丁寧で誠実な対応をこころがけましょう。

できることから、はじめてみましょう！